# 3・4月の まちのわだい

## 3/20 第９回上中・上高吹奏楽部ジョイントコンサート

上士幌中学校と上士幌高校の両吹奏楽部による合同コンサートが、山村開発センターで開かれました。

今回は、ゲストにドラム・パーカッション奏者の新村泰文（ひろふみ）さんとスティールパン奏者の伊澤陽一さんを招き、吹奏楽部員たちとリズミカルで迫力のある演奏を披露し観客を魅了しました。

## 3/24 ゲートキーパー研修会

サポートセンター白樺で「ゲートキーパー研修会～元気のない人に気づいて、おたがいに助け合うことを学ぶ～」が開催されました。10人の参加者は、ポスター作成・受付・司会など、研修会の運営にも積極的に携わっていました。

研修会後、参加者からは「ゲートキーパーというものがあることを初めて知った」「話しを聴くとき、相手に体を向けると心も向くと感じた」「まずは、ここにいる仲間と仲良くすることが大切」などの感想が聞かれました。

## 3/26 第５回子どもおたのしみステージショー

今回で５回目を迎える「子どもおたのしみステージショー」が、生涯学習センターを会場に開催されました。

ステージでは、『ふく かずみ』さんの軽快な司会のもと、日頃練習を重ねてきたみなさんによる９つの出し物が披露されました。みんなで「大きな歌」を歌うオープニングから始まり、スコップ三味線、コマやけん玉、皿回しのショー、ほろんちゃんも参加した歌と踊り、太鼓や獅子舞などバラエティーに富んだ出し物が次々に披露され、子どもも大人も手作りのステージショーを楽しみました。

## 4/1 野口けんさん、100歳おめでとう

野口けんさんが４月１日で満100歳を迎えられ、入所中の特別養護老人ホーム「すずらん荘」において、竹中町長から祝状が贈られました。また、家族からはケーキとお祝いのパネルを、施設からは花束をプレゼントされ、家族や入所者の方々と一緒に長寿のお祝いをしました。

野口さんは「お祝いしていただき、ありがとうございました」と話していました。





## 4/1 建設業協会が新一年生へクリアファイル寄贈

上士幌町建設業協会が、子どもたちの健やかな育ちと学校教育の推進のため、この春小学校へ入学する新一年生へクリアファイルを寄贈しました。

４月１日、建設業協会の宮内総務委員長と小寺事務局長が教育委員会を訪れ、馬場教育長にファイルを手渡しました。

## 4/4 みんなで学ぼう！盲導犬のこと

春休み中の小学生を対象とした盲導犬についての講習会が山村開発センターで開かれ、小学生と保護者合わせて48人が参加しました。

北海道盲導犬協会の岡春香さんが講師を務め、盲導犬の訓練を受けたＰＲ犬のハリーも参加しました。参加者は盲導犬の役割や視覚障がい者へ対応方法について学んだほか、アイマスクをしてハリーと一緒に歩く体験などを行いました。

参加した小学生は「前が見えなくて少し怖かったが、ハリー君がちゃんと案内してくれたので物にぶつからずに歩くことができた」と話していました。

## 4/6 味通がすずらん荘へ握り寿司を提供

４月６日、鮨の味通（小菅一志店主）が特別養護老人ホームすずらん荘を訪れ、全利用者と職員へお寿司84食を無料提供しました。

長年に渡り続けられている取り組みで、入所している方々も毎年楽しみにしています。すずらん荘へ来てから握ってくれるお寿司は新鮮でとてもおいしいと評判で、入所者たちは大満足の様子でした。

## 4/8 新一年生、事故なく元気に。町商工会女性部が「愛の鈴」寄贈

町商工会女性部では毎年、新入学児童の交通安全を祈願して、交通安全「愛の鈴」を作成し入学式に寄贈しています。今年度は４月８日の小学校入学式に寄贈を行いました。

新入生の交通事故防止を願って部員が一個ずつ心を込めて手作りしている「愛の鈴」は、昭和52年から続き今年で38回目を数えます。しかし、長く続いた「愛の鈴」も今年度で最後の寄贈となりました。次年度からは形を変えて寄贈を続けていく予定とのことです。

※上記団体のほか、町交通安全協会から自由帳、町老人クラブ連合会女性部から巾着袋、上士幌ライオンズクラブからランドセルカバーや防犯ブザー等の寄贈をいただき、「愛の鈴」同様、入学式に新一年生へ手渡されました。

「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。
企画財政課情報交流担当　☎2-4290 または E-Mail ☞ kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。

芸術鑑賞の機会を通し、町の文化発展に寄与した上士幌町芸術鑑賞会が文化賞を、
ミニバレーを通して、町のスポーツ振興に寄与した松井晴男さんがスポーツ賞を受賞

## 平成27年度 上士幌町文化賞・スポーツ賞等表彰式

３月12日(土)、山村開発センターにおいて『平成27年度上士幌町文化賞・スポーツ賞等表彰式』が行われ、本町の文化の向上やスポーツの振興に功績のあった９団体、39個人が各賞を受賞されました。

### 文化賞 ・ スポーツ賞等 各賞受賞者（敬称略）

**✽ 文化賞《団体》**
上士幌町芸術鑑賞会

**✽ 文化奨励賞《団体》**
上士幌小学校教職員

**✽ 少年文化賞《個人》**
兼子胡桃／石川桜来／石川璃空

**✽ 少年文化奨励賞《個人》**
内海森羅／佐々木はるか／有坂優宏
兼子澪侍／山本蓮／中村董
蟹谷呼春／水野心／石川典
秋林瑠々／根本優季／中山拓利

**✽ スポーツ賞［功労部門］《個人》**
松井晴男

**✽ スポーツ奨励賞［優秀選手部門］《個人》**
外門政典／石川克己

**✽ 少年スポーツ奨励賞**
《個人》
大野隆斗／石川詩月／西尾颯
吉田希来／兼子澪侍／泉田真愛
渡邊夏鈴／坂本鮎美／齊藤琴美
塚本英麗奈／鳥切準基
《団体》
**❖ 上士幌中学校卓球部（男子）**
八重樫拓海／泉田恭汰／根本優嗣
湯田幸大／大野隆貴／菅原楓
松岡奎斗／松岡紫苑／松尾彪希
山﨑大誠

**❖ 上士幌中学校男子バスケットボール部**
中田歩夢／泉田龍紀／賀陽優太
髙橋直斗／星健太朗

**✽ 少年スポーツ努力賞**
《個人》
五十嵐琉／出田らい／佐藤ほのか
齊藤善／五十嵐日和／遠藤梨加
名波星来美／矢戸琉菜／根本優季
横澤亜美
《団体》
**❖ 上士幌小学校４年リレーチーム**
五十嵐琉／吉澤優人／髙田才偉門
髙橋史
**❖ 上士幌柔道少年団**
兼子澪侍／玉手春菜／佐藤大斗
杉山詩歩／飯島優花／五十嵐舞桜
森下紗那／鈴木彩華／玉手唯斗
**❖ 上士幌サッカー少年団**
吉田優雅／清水遥斗／髙井悠陽
伊藤迅風／糸島世蓮／川村優斗
布谷尚暉／渡辺智也／村上凌駕
河瀬慎也／野々村海玖空／佐藤光
津守環
**❖ 上士幌中学校女子バスケットボール部**
石川寧々／佐藤璃那／三田村優彩
岡部綺星／赤間華美／石川玲衣
福澤優羽
**❖ 上士幌中学校ソフトテニス部（女子）**
泉田深愛／坂本鮎美／名波星来美
宮部舞葉／遠藤梨加／川端苑伽
齊藤琴美／小川未良生



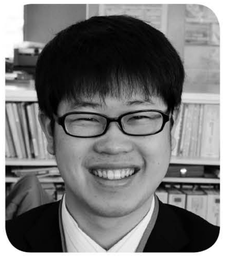


# 役場の新人紹介1 よろしくお願いします！

①氏名（年齢）
②担当課
③出身地

①国重（くにしげ） 航平（こうへい）（22歳）
②企画財政課
③上士幌町
私が生まれ育った上士幌町に貢献できるよう、精一杯頑張ります！これからどうぞよろしくお願いいたします。

①山﨑（やまざき） 大地（だいち）（22歳）
②農林課
③札幌市
社会人一年目なのでまだまだ至らない点があるかと思いますが、上士幌町のために精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



①中村（なかむら） 哲士（てつし）（23歳）
②農林課
③帯広市
たくさんの人と触れ合うことで上士幌町の魅力を知り、私も伝えていきたいと思います。よろしくお願いします。

①吉村（よしむら） 照代（てるよ）（26歳）
②農林課
③東京都府中市
東京で食品メーカーの営業をしておりました。これから農業技術研究センターでお世話になりますが、分からないことだらけですので一日一日を大事にして、出来ることを増やしていきたいと思います。よろしくお願いします。

①小野内（おのうち） 梨乃（りの）（29歳）
②子ども課（認定こども園）
③上士幌町
私が生まれ育った上士幌町で引き続き保育士を継続できること、大変うれしく思っております。子どもたちに大自然の魅力をたくさん伝えられるよう頑張ります！よろしくお願いいたします。

①大原（おおはら） 拓人（たくと）（22歳）
②子ども課
③札幌市
新卒一年目でわからないことがたくさんあり、町民のみなさんには迷惑をかけてしまう場面もあると思いますが、より良い町づくりに貢献できるように日々努力していきます。よろしくお願いします。

①髙橋（たかはし） 克磨（かつま）（24歳）
②生涯学習課
③網走市
上士幌町は全国的にも“まちづくり”が盛んな町だと感じています！さらに良い“まち”を目指し、笑顔で頑張っていきますので、みなさんのご指導ご鞭撻をいただきますよう、よろしくお願いします！

①瀬下（せじも） 充孝（みつたか）（47歳）
②保健福祉課（道派遣職員）
③別海町
前の職場では道立病院の仕事をしていました。上士幌町の発展のために頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

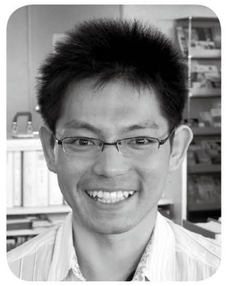
今年度は、新たに９人の職員と４人の地域おこし協力隊員が役場に入りました。
信頼される職員となれるよう一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

# 役場の新人紹介2（地域おこし協力隊）

①氏名（年齢）
②担当課
③出身地

①森本（もりもと）　奈那（なな）（22歳）
②地域ブランドデザイン推進員（企画財政課）
③鹿追町
地域おこし協力隊として、上士幌町の良い所をどんどんアピールして全国の人たちに情報を発信していけるように頑張りたいです。これからよろしくお願いします。

①二宮（にのみや）　翼（つばさ）（28歳）
②こども発達支援推進員（子ども課・子ども発達支援センター）
③札幌市
子どもの発達をお手伝いしながら自分自身も多くを学んでいきたいと思います。よろしくお願いいたします。



①堤（つつみ）　大地（だいち）（26歳）
②熱気球・観光推進員（商工観光課）
③札幌市
上士幌のとても素敵な「空気感」を、さまざまな方に発信していければと考えております。自転車、山登り、旅行等が趣味です。これからよろしくお願いいたします。

①松岡（まつおか）　佑昌（ゆうすけ）（31歳）
②学芸推進員（商工観光課・ひがし大雪自然館）
③三重県尾鷲市
これまでの教師やレンジャーの経験を活かし、できるだけ多くの方にひがし大雪の素晴らしさを発信していきたいと思っています。よろしくお願いします。

## 上士幌高校新聞局 通信 月刊 上高

Monthly Kamishihoro High-School

### 4月8日（金） 期待を抱き60名入学

文責　塚本　好輝

▲新入生代表として挨拶をする丹羽祐太君

4月8日（金）に上士幌高校で入学式が執り行われ、華やかな吹奏楽部の演奏とともに、新入生は緊張した面持ちで入場してきました。今年は男子27名、女子33名、合計60名が上士幌高校に入学しました。

入学式では1年A組担任の上神田郷史先生、同B組担任長屋睦先生から名前を呼ばれた新入生が元気な声で返事をしていました。その後、新入生代表の丹羽祐太君が新入生代表宣誓をし、新入生は真剣な表情で話を聞いていました。

生徒会長の酒井直輝君（3A）は「1年生は緊張していたが今後が楽しみ。まずは学校生活に慣れてもらいたい。周りは知らない人も多いと思うが、いろいろな人や先輩に積極的に話しかけて人間関係を構築していってほしい。良い学校生活を送れるようにするためにも今のうちから目標を持って取り組んでほしい。萎縮せずに思い切ってこれから一緒に頑張ろう」と新入生へエールを送りました。



# 町民文芸

## 短歌

沙漠行くラクダのキャラバン描かれし鮮（あざ）らけし色に朝と夜とを　石川裕子

芽吹く無き林はなぜか哲学者街の外れのカフェに見上ぐ

もの蔭にゆき消（け）のこりて中庭は陽いっぱいに乾きつつあり　本間栞風

腕時計はづし眠れば他愛なく疲れは襲ふよるの床（とこ）ぬち

## 川柳

断捨離と思いときめき多すぎて　尾野よし乃

三世代希望ふくらむランドセル　坂田いさ子

遅霜をおそれずビートの苗植える　藪根守

はじまった畑仕事の出番待つ　小松義美

ゴールデンウィーク始まる前がより楽し　米森博樹

病む猫の姿に不注意後悔し　小池由希子

刺繍糸織りなす世界摩訶不思議　松田理恵

春が来て桜並木も嬉しそう　米森真弓

ボクの家牛も家族の一員だ　高木誠也

日本国富裕層ばかりに減税し　桜花絵

口に毒持って世間を狭く棲み　白石馨

### 編集後記

➲新年度になり新規採用職員が入ったことで、役場も少し若返った気がします。私も広報担当3年目に入り、仕事の幅も広がってきたと感じますが、写真の撮り方や誌面のレイアウトなどまだまだ勉強すべきところがたくさんあります。新人たちを見習い、私もさらに成長できるよう新鮮な気持ちで頑張りたいと思います。・・・S

➲人はどうして『期間限定』や『裏メニュー』というものに惹かれてしまうのでしょうか。今しか手に入らないから？他人と違うものが欲しいから？人間の心理をよく突いていますね。通常品と限定品、あなたならどちらを選びますか？通常品は、価値があるからこそ、長い間あたりまえのようにあるんですけどね。・・・K

広報 かみしほろ　6月号は5月25日（水）発行予定

# 戸籍の窓口

## 平成28年3月末現在の人口

| | |
|---|---|
| 男　性 | 2,386人（＋19人） |
| 女　性 | 2,524人（＋12人） |
| 人　口 | 4,910人（＋31人） |
| 世帯数 | 2,421世帯（＋33世帯） |

## 寄　付

▶3月24日、国際ソロプチミストおとふけ（北村和子会長）が、本町の福祉の振興のため、3万円を寄付されました。

## 平成27年度 ふるさと納税寄付金

| | |
|---|---|
| 3月分 | 2,567件 |
| | 41,271,000円 |
| 累計 | 75,141件 |
| | 1,536,559,369円 |

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。